

## 平成30年度 HIGOプログラムにおける 論文の英文校正に係る費用の支援について

### 1. プログラムの目的

「グローバルな健康生命科学パイオニア養成プログラム（HIGOプログラム）」は、医学・薬学等を基盤とする健康生命科学の専門的知識と研究マインドをもち、九州という地域性と世界観（主にアジア）を連結した国際・地域社会（グローバル社会）における課題とニーズを捉えて、健康増進と疾病対策のために最新の知見と科学技術を活用する次代の医療人・専門職業人を養成します。本事業では、健康生命科学の研究成果を広く公開し社会全体に波及させるために自らの研究成果を論文等で発表する能力を涵養することを目的として、論文の英文校正に係る費用を支援します。

### 2. 申請有資格者

HIGOプログラム生

### 3. 支援の対象

HIGOプログラムの目的に合致した研究成果に係る論文の英文校正費用

年度内について一人1支援までとし、予算の範囲内で支援を行います。

なお、手続きが今年度内になされないものについては、支援できません。詳細については、別紙をご参照ください。

### 4. 支援額

専門業者による英文校正に要した額

### 5. 申請方法等

#### (1) 申請方法

所定の様式を用い、必要書類を添付して、下記担当へ提出してください。

なお、申請書は全て英語で記載してください。

提出書類等の詳細については、別紙をご参照ください。

#### (2) 申請時期 支援可能な論文作成後速やかに

### 6. 選考方法等

HIGOプログラム運営委員会において選考する。

### 7. その他

上記のほか、別紙に記載された事項に十分留意してください。

また、上記の内容は、補助金取扱要領や学内規則等により変更される場合があります。

#### 【提出および問合せ先】

(HIGOプログラム推進室)

熊本大学教育研究支援部 生命科学系事務課

リーディングプログラム推進チーム

(附属病院福利厚生棟（サンテ、食堂のある建物）2F)

TEL 096-373-6832, 5006 Fax 096-373-5031

E-mail : higo-program@jim.kumamoto-u.ac.jp

(別紙)

## 論文の英文校正費用

### ① 対象となる論文

HIGOプログラムの目的に合致した研究成果に関する英文論文で、申請者が筆頭著者あるいはコレスポンディングオーサーである英文論文。

専門業者への英文依頼は審査後の採択の通知以降が望ましいが、投稿の迅速性の観点から、申請日以降（申請日を含む）であれば、採択通知以前に専門業者に英文校正を依頼したのもも支援対象とします。ただし、本年度中に執行可能なものに限りします。

### ② 支援額

専門業者による英文校正に要した額。若手研究者の英文論文作成技術の向上を図るものですのでリファレンスのリフォーマッティングや和文英訳等を含む割高な校閲オプションを業者に依頼した場合は支援できません。

### ③ 英文校正業者について

日本に所在し、振込先が日本の口座である業者に限りします。英文校正専門業者でない者が行った校正に対する謝金としての支出は本事業の支援対象としません。

なお、日本からの校正依頼をウェブ等で受注し、依頼者のクレジットカード支払いを可としている外国所在の英文校正専門業者による校正については、依頼者のクレジットカードの引き落とし日が平成30年度内であり、かつ、当該立替払いへの補助金執行が平成30年度内に余裕をもって可能であること。

### ④ 支出方法

英文校正専門業者あるいは前項立替払い者の口座に振り込まれます。いずれの場合も年度を超えた支援は不可能ですので注意してください。英文校正に係る各種証拠書類の提出を必須条件とします。

また、関連規則および予算執行上の制約により支援の制限や年度内早めの公募終了がなされる場合があります。

### ⑤ 申請方法

所定の様式を用い、論文のタイトルページとアブストラクトページのコピーを添えて生命科学系事務ユニット リーディングプログラム推進チーム（HIGO オフィス）に提出してください。E-mail での提出は不可とします。

論文内容の秘密保持の観点から審査は HIGO プログラム担当者のうち 1 ないし 2 名が秘密裏に行いますが、研究の競合性等の事情により審査されることを希望しない HIGO プログラム担当者がある場合は、申請時に申し出て下さい。

### ⑥ 締め切り

年度内に支出手続きが可能な日をもって締め切り日とします。

詳細は、ご相談ください。